



室っ子だより 教育の日 特集

～ 私たちの学校を私たちが創る ～

文責 校長

大津町では、町民の皆様には学校教育への理解と関心を深めていただくとともに、学校教育や生涯学習のさらなる充実・発展を目指して、毎月14日(休日等の場合は変更)を「大津町教育の日」と定めています。この日は、町内の小・中学校等が授業や教育活動を広く公開し、保護者や地域の皆様に、子どもたちの学ぶ姿や学校の様子を実際に見ていただく機会となっています。また、学校・家庭・地域が子どもたちの成長について語り合い、それぞれの役割を確認しながら、地域全体で子どもを育てる教育環境づくりを進める大切な日でもあります。

室小学校でも、「私たちの学校を私たちが創る」を合言葉に、子どもたちが主体的に学び、互いに認め合いながら成長できる学校づくりを進めています。教育の日には、日頃の授業や学校生活の様子をありのままに公開し、子どもたちが友達と考え、対話し、協力しながら学ぶ姿を御覧いただきたいと考えています。先日の7月14日教育の日の活動の一部をここに紹介します。

6年生「ともに生きるプロジェクト 3」

6年生は、ともに生きるプロジェクトとして、今回は、JICA 研修生との交流と地域の就学前の子どもをもつ外国ルーツの方々との交流を行う2つのチームに分かれて活動しました。JICA 研修生との交流では、言葉が伝わらない中で、どのようにコミュニケーションを取ればいいのか、言葉が通じなくても、思いは伝わる体験をしました。また、地域の方との交流をするチームでは、室小学校の紹介を外国の学校との違いを考慮しながら行うことで、相手に寄り添い伝えることや、新たな視点で日本の良さや文化を再確認することができました。地域の交流では、次年度室小学校に入学をする園児と保護者が見え、「この子は泳ぐことができなくて、プールが心配」という質問に「1、2年生は小さなプールに入るので大丈夫ですよ」と6年生が自分の体験をもとに話すことで、園児も保護者も笑顔を浮かべられました。



2年生「収穫した野菜でピザパーティー」

4月、生活科で野菜の苗(ピーマン・ミニトマト・オクラ)を植えました。工事のためプール周辺に置いて育てた野菜です。「大きくなって」「食いたい」という子どもたちの声を実現する



「ピザパーティー」を14日(教育の日)に開催しました。保護者の方々にもお手伝いいただきながら、餃子の皮をピザ生地 mimat、野菜をのせてピザづくり。自分らで育てた野菜を味わいながら「おいしい」思い出ができた時間でした。御協力いただいた保護者の方々ありがとうございました。

7月14日教育の日 参観者等 45名 ありがとうございます。